

3 調査・研究

(1) 基本的な考え方

博物館における調査・研究活動は、資料の収集・保存・展示・教育普及活動の根幹を成すものであり、当館の基本構想および理念を基に、次の点に留意して行う。

○その成果が市民に還元できるものであること。

○当館の設立主旨に沿ったものであること。

○将来、展示に活かされるものであること。

○科学的・客観的なものであること。

(2) 調査・研究の目標

ア 館共通

熊本の歴史と自然についての研究を行う。

イ 分野別

分野	目標	令和7年度の取組
地 質	熊本県内を中心に地質・化石の調査を行う。	企画展にかかる熊本地震関連調査。 収蔵資料の整理・調査。 地質教材の開発。
動 物	熊本県内の動物分布に関する調査を行う。	金峰山山系及び江津湖の動物相調査。
植 物	熊本県内の植物分布に関する調査を行う。	金峰山、江津湖に分布する植物の調査。 企画展にかかる資料調査および標本作製。 収蔵資料の整理・調査。
考 古	熊本博物館収蔵の考古資料および関係資料の調査・研究を進め、収蔵資料および調査・研究成果を広く公表し、市民をはじめとした博物館利用者が活用できるようにする。	次年度以降の企画展開催準備に伴う調査・研究。 収蔵資料にかかる整理調査・研究、公表。
歴 史	熊本市内および熊本博物館収蔵資料等の調査・整理・保存を行い、歴史分野における研究を進め、市民や来館者への情報提供と展示活用に努める。	特別展開催に伴う館内浮世絵資料の調査・研究。 神風連資料館旧蔵資料整理および目録刊行準備。 次年度以降企画展開催に向けた資料調査。 その他、寄贈資料受け入れに伴う諸調査など。
美術工芸	熊本市内および熊本博物館資料等の調査・整理・保存を行うとともに、美術工芸分野における研究を進め、その成果を市民や来館者への情報提供および展示に活用する。	次年度企画展開催に向けた資料調査・交渉等。 目録刊行に伴う調書の精査作業。 県内美術工芸品の保護に係る調査研究活動。 その他、収蔵品の関連資料調査。
民 俗	館収蔵資料の整理・調査、市内民俗行事および民俗資料の調査・研究を進め、その成果を広く公表し、市民をはじめとした博物館利用者が活用できるようにする。	企画展にかかる精霊舟の調査・研究・公表。 特別展にかかる小泉八雲関連資料の調査・交渉。 市内祭り・年中行事の調査・研究。 館収蔵資料の整理・調査・公表。 寄贈資料受け入れに伴う諸調査。
保存科学	館内環境を調査し、展示品や収蔵品にとって適切な状態を保つことを目的とする。また、資料の修復などについて担当学芸員と協議し、適切な保存および修復方法を検討する。	館内温湿度や空気質等を測定するほか、展示室や収蔵庫内の環境と文化財害虫の有無を継続調査。 年間を通じて月ごとの動向や傾向を分析し、館内 IPM の改善を図る。

(3) 調査・研究の実績

以下に、分野別・学芸員別の調査・研究の令和7年度実績を公表する。一部に私的な実績も含む。

ア 地質分野

■西田 範行

【所属学会】

・熊本地学会

【学会・研究会等への出席】

・熊本地学会（巡検会 6/8、12/14、総会 11/22）

【調査活動】

- ・企画展にかかる調査（県内 5/24 ほか計 4 日）
- ・化石レプリカ視察（御船町恐竜博物館 4/27）
- ・熊本市小理巡検会事前調査（益城町ほか 6/21）
- ・自然観察会事前調査（上天草市 11/1）

【担当展覧会・展示等】

・春季企画展「熊本地震 10 年展～今、語りかけるもの」

【主要な学術貢献活動】

・相談対応（12 件）、報道対応（8 件）

イ 動物分野

■清水 稔

【所属学会】

- ・日本魚類学会
- ・九州両生爬虫類研究会

【学会・研究会等への出席】

・日本魚類学会（年会 11/21～11/24）

【調査活動】

- ・江津湖魚類調査（5/23 ほか計 15 日）
- ・企画展に伴う調査（県内 6/6 ほか計 5 日）

【担当展覧会・展示等】

・秋季企画展「あなたのそばにエイリアン!?!-身近な外来生物-」

【主要な学術貢献活動】

- ・相談・問い合わせ（20 件）、報道対応（4 件）
- ・熊本県希少野生動植物検討委員
- ・八代平野地区環境調査検討委員会委員

・国営緊急農地再編整備事業「宇城地区」環境配慮部会委員

・水前寺江津湖公園利活用・保全推進協議会委員

ウ 植物分野

■山口 瑞貴

【所属学会】

・熊本記念植物採集会

【学会・研究会等への出席】

・第 47 回水草研究会全国集会（熊本大学ほか 8/30、31、ポスター発表）

・全国科学博物館協議会第 32 回研究発表大会（オンライン 2/18）

【調査活動】

- ・金峰山、江津湖の植物調査（4/17 ほか計 12 日）
- ・企画展に伴う調査（熊本県内、6/6 ほか計 5 日）

【主要な論文】

・（共著）2025「江津湖周辺の水路・ため池における在来水生植物と外来水生植物の分布とその重複状況」（不知火海・球磨川流域圏学会）

【担当展覧会・展示等】

・秋季企画展「あなたのそばにエイリアン!?!-身近な外来生物-」

【主要な学術貢献活動】

- ・相談・問い合わせ（16 件）、報道対応（5 件）
- ・熊本県希少野生動植物検討委員

エ 考古分野

■下高 大輔

【所属学会】

- ・大阪歴史学会
- ・日本考古学会
- ・中近世瓦研究会

【学会・研究会等への出席】

- ・日本考古学協会（筑波大 5/24）
- ・日本貿易陶磁研究会（立教大 9/13・14）
- ・伊達市歴史文化講演会（伊達市立柳川小 10/4）
- ・東洋陶磁学会（沖縄県立芸大 12/12～15）

・全国城跡等石垣整備調査研究会（名古屋市 1/29～1/31）

・中近世瓦研究会（大阪市立埋蔵文化財収蔵庫 2/2）

・九州縄文研究会（熊大 2/28～3/1）

【調査活動】

・企画展・収蔵品等にかかる調査（県外 10 件、県内 6 件、市内 8 件）

【主要な論文】

・2025.12「近世大名墓所と居城の関係ー「完成形論」からの脱却ー」『近世大名 墓所造営と居城』（雄山閣）。

【主要な MISC】

・2025.9「《資料紹介》熊本博物館収蔵品 熊本城跡出土桐文軒丸瓦についてー肥前名護屋城・唐津城瓦との同范認定ー」『熊本博物館館報No.37（2024 年度報告）』。

・2025.12「「熊本城石垣 6 期」をめぐる諸問題ー概念的整理と課題の提示ー」『熊本城調査研究センター年報 11 令和 6 年度』（連名執筆）。

・2026.3『熊本博物館考古資料蔵出し 山崎正董古瓦コレクションー朝鮮・中国瓦編ー』（パンフレット）。

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

・令和 7 年度「大和の古代文化」調査研究助成（公益財団法人由良大和古代文化研究協会）研究題目：大和における近世初期城郭石垣・瓦の編年的研究（研究期間：令和 7 年 8 月 1 日～令和 8 年 6 月 30 日予定）

【主要な学術貢献活動】

・相談対応（3 件）、報道対応（1 件）
・兵庫県洲本市教育委員会からの依頼による史跡洲本城跡石垣悉皆調査（編年構築）技術支援。
・中近世瓦研究会事務局員。
・史跡高松藩主松平家墓所法然寺般若台石垣修理委員。

オ 歴史分野

■木山 貴満

【所属学会】

・熊本史学会

・熊本近代史研究会

【学会・研究会等への出席】

・熊本史学会例会（熊本市 6/7、12/13）

【調査活動】

・企画展にかかる調査（東京・千葉 10/28～30、広島 11/20～21）

・特別展にかかる調査（秋田・山梨 2/3～5）

【主要な MISC】

・2025.7「浮世のユーモア 江戸遊び絵の魅力」（熊本日日新聞、全 6 回掲載）

・2025.9「《資料紹介》高島家文書について」『熊本博物館館報No.37（2024 年度報告）』。

【主要な書籍等出版物】

・2025.4『高森町史 歴史編』（高森町）分担執筆

【担当展覧会・展示等】

・夏季特別展「江戸の遊び絵づくし」

【主要な学術貢献活動】

・相談対応（13 件）、報道対応（12 件）

カ 美術工芸分野

■村上 幸奈

【所属学会】

・美術史学会

・仏教芸術学会

・九州藝術学会

・文化財保存修復学会

【学会・研究会・研修等への出席】

・美術史学会全国大会（オンライン 5/23～25）

・歴史民俗資料館等専門職員研修 2 年目（国立歴史民俗博物館 11/10～14）

・九州博物館協議会学芸員・事務職員研修会（大分県立美術館 11/27～28）

・JMMA 九州支部研究会「災害とミュージアム」（オンライン 2/7）

【調査活動】

・企画展にかかる調査（県内 9 箇所）

- ・研究分野にかかる調査（熊本市 7/29）

【主要な論文】

- ・2026.3「熊本県下益城郡美里町 福城寺 木造天部立像（伝十一面観音菩薩立像）の作風に関する一試論」『美學美術史論集 第24輯』（成城大学大学院文学研究科）査読あり。

【主要な MISC】

- ・2025.11「球磨郡における信仰と造像―一人吉市・井口八幡宮諸像を例として―」『鹿島美術研究年報 第42号別冊』（公益財団法人鹿島美術財団）

【主要な書籍等】

- ・2025.7『令和2年7月豪雨文化財復旧記録集』（熊本県教育委員会）（オンライン公開のみ／編集・連名執筆）

【主要な学術貢献活動】

- ・相談対応（6件）、報道対応（1件）
- ・県内外からの依頼による仏神像調査（6件）

キ 民俗分野

■湯川 洋史

【所属学会】

- ・近畿民具学会
- ・伝承文化学会
- ・常民文化研究会

【学会・研究会等への出席】

- ・鹿児島民俗学会（指宿市考古博物館 8/23）
- ・全国民具比較研究会（オンライン 12/16、3/17）

【調査活動】

- ・熊本県祭り行事調査（4/13 ほか計 18 日）
- ・指宿市史民俗部会調査等（5/8 ほか計 7 日）
- ・特別展調査（5/12 ほか計 3 日）

【主要な論文】

- ・2025.3「職業としての「学芸員」―令和4年度学芸員（民俗学）正規採用募集要項の集積から―」『近畿民具学会年報 近畿民具 45・46』（近畿民具学会）査読あり。
- ・2025.5「熊本県下における精霊舟流し―その展開と現在」『伝承文化研究 22』（伝承文化学会）査

読あり。

【主要な MISC】

- ・2025.9「《資料紹介》光永暎春氏関係資料について」『熊本博物館館報No.37（2024年度報告）』。

【担当展覧会・展示等】

- ・春季企画展「送る―熊本県下の精霊流し」
- ・冬季特別展「八雲とセツ 家族の物語」

【主要な学術貢献活動】

- ・相談対応（37件）、報道対応 14 件）
- ・熊本県祭り行事調査委員
- ・指宿市史民俗部会調査員

ク 保存科学分野

■坂本 直也

【所属学会】

- ・文化財保存修復学会
- ・日本文化財科学会
- ・中・四国九州保存修復研究会
- ・文化財写真技術研究会

【学会・研究会等への出席】

- ・文化財保存修復学会（富山市 6/14・15）
- ・日本文化財科学会（九州大 7/5・6）
- ・山陵の丘研究会（奈良大 12/20）

【調査活動】

- ・特別展調査（県外 11 件）
- ・保存環境調査（県内 7 件）

【主要な学術貢献活動】

- ・相談対応（13件）、報道対応（1件）
- ・崇城大学非常勤講師
- ・日本文化財科学会第42回実行委員